



活やくする婦人会

市内にある13の婦人会は、会員の教養を高めたり、明るく住みよいまちづくりに協力するため、それぞれに活動をつけています。

そのなかで幌別婦人会は会員が家庭でつくった衣類、日用品、また市内商店の善意による菓子器、せともの、自然食などを安く即売するバザーを中央公民館で開きました。これによって得た収益は、一部婦人会の活動資金とし、あとは福祉事務所へ寄付して老人クラブに使ってもらおうというものです。

会場には、こどもづれのおかあさんがたくさんつめかけ、飛ぶように売れていましたが、とくに会員のつくった特製クッキーや、いま全国で話題をまいている100円化粧品などがあり、たいへん好評でした。

予算追加4億6,300万円

7月から月額1,500円を支給

災害遺児
手当



第2回定例会市議会

市議会は六月十日(十一日、十二日は休会)十八日までの六日間にわたって開かれました。十日は議案説明と市長の市政執行方針、十四、十五日は一般質問、十六、十七日は全員による予算特別委員会、十八日は本会議を開いて補正予算と関係議案が審議されました。

道路舗装や

学校建設費などを追加

一般会計は市道舗装に四千万円、公営住宅建設に六千二百七十万円など、四億六千二百七十一万二千円を追加し、歳入、歳出の予算総額十八億一千九百七十一万二千円となりました。

また特別会計の観光事業は、オロフレ荘増築事業として五百万円を追加し、一般、特別会計あわせて二十二億四千四百四十二万五千元となりました。

故意の災害を除いてすべてに支給

市内の災害遺児に七月から月額千五百円支給することに決まりました。

これは交通事故や、その他の災害によって父母があるいは、そのどちらかが死亡または廃疾になったとき、その遺児を養う保護者にたいし、支給されるもので

ここで言う遺児とは、小・中学校に在学している児童を言い、一人について月額千五百円支給されますが、市内に住んでいることが条件となっています。

都市計画税の新設は

総務委員会に付託

新都市計画法によって市街化区域内の道路舗装、公園、区画整理などの事業を強力におこなう目的で都市計画税の新設を提案しておりますが、この議案は総務委員

三千人収容の総合体育館

市長、五大政策に肉づけ

十日、高田市長の市政執行方針のなかで、五大政策の肉づけが発表になりましたので、おもなもの

をひらべてみます。

- ・ 快速な住いのできる生活都市では都市計画事業を柱として進める。
- ・ 上鷺別、来馬地区の区画整理をおこなう。
- ・ 宮浦、幌別鉄南、鷺別の市街化を道路の整備を主体におこなう。
- ・ 道路舗装延長二八、五〇〇、舗装率一八・三％にする。
- ・ カルルス、千歳、富浦地区の上水道施設を新設する。
- ・ 公営住宅四七〇戸を建設する。

会に付託され、継続審査することになりました。

この税の目的は、あくまでも都市計画だけに使い四七年度から、市街化区域内の世帯にたいして税率百分の〇・二を課税したいという案です。現在、全道で三市あるなかで室蘭市をはじめ二七市がすでにおこなってきており、道路舗装、公園、区画整理などの生活都市づくりに大きな効果をあげています。

中学校の新設をする。

・ 児童生徒用の机、イスのスタンダードをはかる。

・ 蔵書三万五千冊規模の図書館を建設する。

・ 収容人員三千人の総合体育館を建設する。

・ 陸上競技場を第三種から第二種公認として整備充実する。

▽豊かな生活のできる産業都市では、

・ 幌別川河口近くに約一四万平方尺の工業団地を造成、公害のない企業誘致をおこなう。

・ 登別、鷺別漁港の整備拡充をおこなう。

・ 漁洋漁業と、ほっき、あわび、ほたてなどの栽培漁業の振興をはかる。

・ 労働会館を建設する。

・ 中小企業勤労者のために店舗併用公住四階建を建設する。

▽不幸な人達に親切な社会福祉都市では、

・ 生活保護世帯の交通障害保険料水道施設費を全額市が負担する。

・ 老人いこいの家を来馬、上鷺別地区に建設する。

・ 老人の医療無料化を促進する。

・ 川上地区に保育所を新設、また保育所併用の母子寮を幌別、来馬地区に建設する。

・ 災害遺児手当の支給をおこなう。

▽明るく楽しくくらす健康都市で

・ 登小の改築、鷺小屋内体操場の改築をする。

・ 幌小、トルの建設、幌別第二

総合病院の誘致を望む

緑のある都市公園建設を

一般質問

六月十四、十五日の二日間、市政について十二名の議員から、一般質問があり活発におこなわれました。質問のおもな内容はつぎのとおりです。

問 現在中央公民館としての機能のなかでは、いろいろのスポーツをやるような状態でない。そこで総合スポーツセンター建設の考えはあるのか、あるとすればその時期について聞きたい。

答 スポーツ振興ということから収容人員三千人規模の総合体育館を今期中に建設したいと考えている。しかし、内容については今後検討していくが、いまの中央公民館の現況を考えて、公民館活動もある程度できるものを考慮していききたい。

問 川上地区やその付近では、公

住、一般住宅、民間企業アパートなど日増しに増加している。それによって児童数も増加するが、西小学校の学級増設の考えはあるか。

答 いま二六学級、児童数にして九六七人であるが、四七年度において児童数一、〇〇〇人程度になると予想されるので、これに対処するため、関係機関と協議し増築することを考慮したい。

問 眼科、耳鼻科のある市立総合病院の建設か、または国、道による総合病院の誘致については市民の一番望んでいることであ

るが、これについて努力してもらいたい。

答 眼科、耳鼻科医師の必要なことは理解できるが、市立総合病院の建設は財政的に、また全国的な医師不足から不可能である。

しかし、国立総合病院の誘致については、北大の付属総合病院を六科、二〇〇ベッドの規模で登別地区に建設するよう関係機関と具体的な協議をしているが、早期に設置するよう一層努力していききたい。

問 市民の健康管理のうえからも保健婦の常駐が急務と思うが、また、これについて市が奨学金を出して保健婦を養成する必要があると思うが、その考えはあるか。

答 道内の保健婦不足は深刻なことである。そんななかで市としても、現在、保健婦を確保するよう努力中であり、また確保できる見込みもついているので、奨学金制度をつくる考えはもっていない。

問 都市生活には十分な開放地と緑が必要である。また児童を交通災害から守るためにも、国有地の公園への無償貸付と河川敷

地の開きによって、都市公園を大量に設けることはできないか。

答 都市公園、とくに児童公園については数多く設置を必要とするところであり、国有地、河川敷地などの公共用地を積極的に活用し公園を設けたい。また、このほか、できるだけ児童を交通災害から守るため、児童の遊び場として、開放地を設け、それとあわせて緑化についても配慮するようにしたい。

問 町内会の街路灯新設工事にたいする市からの補助は、白熱灯七基、水銀灯五基以上となっている。これをみても弱少な町内会にあっては補助の対象外となることが考えられるので、規則の改正はできないか。

答 新設については、そのとおりだが、増設は一町内会当り、白熱灯七基、螢光灯、水銀灯三基以上を補助することになっているが、町内会の財源的、あるいは諸事情を考え、基準以下でも補助するよう規則の改正をしていききたい。

問 老人の医療無料化について、積極的に制度化する考えはないか。

答 市内で七〇歳以上の老人が約一、二〇〇名ほどいるが、老人医療無料化について、国や道において、ことし制度化実施のため

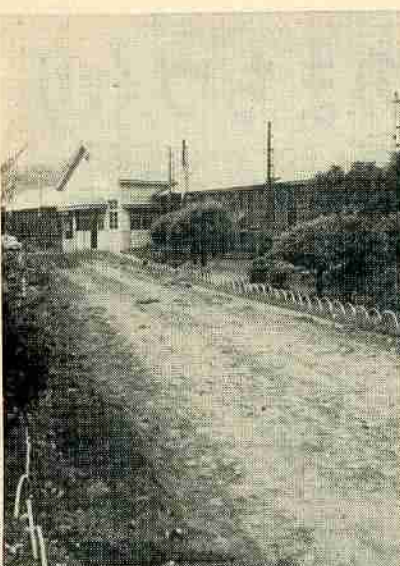
老人の医療代は深刻な問題。医療無料化をまつおとしよりたち。



専門的に審議会にはかり検討している。この成行きをみて実施するよう検討していききたい。

問 近年、共働き家庭が増加し、保育年齢の引き下げの要望がある。そこで〇歳保育はできないか。また川上地区の保育所新設はできないか。

答 いま市でおこなっている保育は三歳児以上であるが、これをすく〇歳保育することは、多大の施設と保育の増員など、多額の費用を必要とするので不可能ではあるが、保育年齢の引き下げを徐々にこなしたい。また、川上地区には、保育所の建設をおこなっていききたい。



人口のどんどん増えているこの地区で学級増が予想される幌別西小学校

22億4,142万円のまちづくり



美しい自然と平和な営みが調和する登別市建設を柱として、五大政策を市民とともに進めるため、総額22億4,142万円のまちづくりがどのようにおこなわれるか、おもな事業をひろってみます。

快適な住いができる 生活都市をつくります

市道舗装に

四千万円

市民に身近な市道舗装はもっとも要望の多いことですが、これは四四年度から五カ年計画で、十八%以上舗装するように進めてきております。

ことは、米馬西線、住吉通り登別支所前通りなど三千円を舗装するため、四、〇〇〇万円の予算

を計上しました。

鉄北地区幹線道路として、上鷲別を起点に富岸を通り、川上に通ずる登別中央路線は、四三年度から工事を進めてきましたが、ことは、あますところ九八〇円を完成させるため二、三〇〇万円の予算を計上しました。これによって全工事の完成をみますが、今後、上鷲別、富岸地区の開発が急速に進むことが期待されるでしょう。

第一来馬橋は

永久橋にかけ替える

中央通りにかかっている第一来馬橋は木橋でかけられてから十一年ほどたっており、反面、交通量の多いことから老朽がはげしく、重量制限をおこなうなど、みなさん不便をかけておりましたが、ことし一、五〇〇万円の予算を計上し三年計画で、鋼橋、延長四七尺、幅員十一尺の近代的な永久橋に生れかわります。

また、上鷲別橋も二、七〇〇万円の予算でPSコンクリート桁橋にかけ替えます。

いま川上団地には市営住宅一〇〇戸、道営住宅三二戸、あわせて一三二戸を建設しています。

さらにことしも、住宅事情を緩和するよう六、三〇〇万円の予算で

市営住宅五二戸を建設し、同時に道営住宅一八戸も建設されます。

内容については、コンクリートブロック造り(内装プレハブ)平家建てで二DK三九戸、三DK一三戸となりますが、入居できるのは十一月末の見込みです。

また、河川の改修事業として、上鷲別川に三〇〇万円、登別漁港に通じている伏古別川に三〇〇万円をそれぞれ予算計上しています。これはブロックによる護岸工事をとおこなうものです。

さらに川上にある徳消川の河川改修をおこなうため、調査費として一一〇万円の予算を計上していますが、調査の終了したい工事に

明るく楽しくくらす 健康都市にします

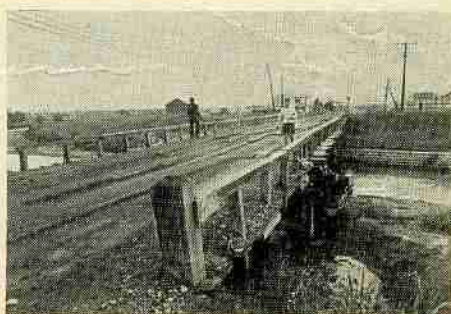
市民の健康が第一

産業の高度成長のひずみから、人間の生活をおびやかしつつあるいろいろな公害に、国や道では、その具体策にとりくんでいます。市でも、市民の健康を守るため、公害対策審議会を設け、公害にたいするいろいろな問題にとりくんでいくよう二〇万円の予算を計上しています。

消防力の充実には、毎年力を入れ、各地に消防分団庁舎の建設をしてきました。だが、富浦分団庁舎を

かかる予定です。

木橋から鋼橋にかけ替える第一来馬橋



二五〇万円の予算で建設します。

また、いまある救急自動車は、日赤からあずかっているものですが、この車の利用回数は年々増えつづけ、昨年、一年間で三三三回となつています。このため車の老朽がはげしく今後の救急に支障があつてはと、二七五万円の予算で酸素呼吸器などの救急設備をととのえた新鋭の自動車を購入し、市民の救急を完全なものにします。

ことしから開校になった若草小の児童生徒が、安全に通学できるようにとガードレールを一五三万円予算で四八〇尺建設します。

川上団地内に

桜木公園をつくる

都市的なまちづくりを進めるうえに、公園の要素も重要なもののひとつですが、こしは川上団地内に四二〇万円の子算で、プランク、タコの滑台、シーズン、コンクリートのトンネルなどを備えた桜木公園をつくりまします。

また町内会からたくさん要望

未来に希望をもつ

教育文化都市にします

三階建ての

市立図書館

将来をになうこともたちの健全な育成を願うため、学校施設の整備などに総額で二億七、四〇〇万円の子算を計上しています。

このなかで、登別小学校は四四年度に一部を改築しましたが、四六、四七年度で全部を改築するため、五、一〇〇万円を計上しています。

また、上登別若草小の第二期工事として、五、五〇〇万円の子算で普通、特別六教室、屋内運動場などを建設します。

水泳用プールは、鷲中、西小、

登中に建設しましたが、幌小に六

五〇万円の子算でハコース、二五

歳プールを建設します。このほか

各小中学校の机、イスは児童生徒の体位向上と、机、イスの老朽が

があります。街路の維持費を、半額助成するため、二、〇〇〇万円の子算を計上しています。

登別の登和石油前から登別小学校までの道路、全長三七〇歳は、車道と歩道の区別がない反面、交通量も多く、また児童生徒の通学路ということから、五一〇万円の子算で両側に約二歳歩道を設け舗装します。

はげしく父兄のあいだから、スチール化が望まれていましたが、各小学校は来年度から二年計画で取り替え、こしは六〇〇万円の子算で小学校の特殊学級と全中学校を取り替えます。

文化都市づくりの第一歩ともいわれている図書館は、四、七〇〇万円の子算で青少年会館横に建設します。

この図書館は三階建てで蔵書三

五、〇〇〇冊、

児童、学生、一

般閲覧室などが

あり、そのほか郷土、祝賀の資料室、鑑賞室などを設ける予定です。

定です。



青少年会館横に建設する市立図書館の完成予想図

豊かな生活のできる産業都市をつくりまします

栽培漁業に

力を入れる

あかしや団地の山手はむかしから湿地帯で、ここを畑として利用するため、昨年からこの湿地帯の水を排除する開拓パイロット事業を進めてきています。こしは、一、四〇〇万円の子算で排水溝、二、六九九歳を設け、工事が完了することになっていきますが、これによって一九二秒の開畑ができ、農業経営の規模が拡大します。

登別漁港に船をまき上げる施設と、海難救助設備などに九〇万円の補助をするほか、近年、沿岸漁

場の資源不足が目立ち、なかでもほっき貝の資源は年々減少しています。このため、ほっき貝の放流とあわせて、稚貝を人工的に育てる施設を富浦に、二一〇万円の子算でつくりまします。これによってほっき貝の資源確保に漁業従事者から大きな期待がよせられています。

そのほか、十字街の銀座通りに買物公園として、ベンチ、ビーチパラソル、移動花壇などの施設に二五万円を助成します。また、カールスに保養温泉として整備するため一七六万円の予算で園地をつくり、いこいの場とします。

不幸な人達に親切な

社会福祉都市にします

災害遺児手当に

九〇万円の予算

経済の高度成長のひずみが人間生活に大きな影響をおよぼしているなかで、物価高が社会問題となつていきます。またそれによって、所得格差はひろがる一方で、恵まれない人達の生活を圧迫しているようです。このような人達の生活を扶助するため、一億九、〇〇〇万円の子算を計上しています。

歩して、一三〇万円の予算で、延長一・五歳、幅員三歳の観光道路をつくりまします。これによって将来、開発が進むものと期待されています。



ほっき貝養殖施設の設置が予定されている富浦の荷さばき所

鷲別、来馬、登別、登別温泉にある老人いこいの家の備品を購入するため三〇万円を計上しています。

最近とくに、増加している交通事故、または産業災害や、その他の災害によって親を失う不幸な児童生徒が増えていきます。このような不幸な小・中学生に、義務教育が終るまで月額(一人につき)一五〇〇円を支給するため、九〇万円の予算を計上しています。

おかあさん

給食センター

で過ごします。なかでもお昼の給食間ともいえましょう。そこでみな、どのようにしてつくられるか写

所の児童生徒7,300人に給食を開曜、日曜をはぶいて毎日、給食を兄に負担していただいている給食は850円となり、一食にして50円

の喜表をつくりませんが、いちばよりも多く、また喜こぼです。

に気をつけ、業者から入る食料品

表によって、12名の調理婦は朝8

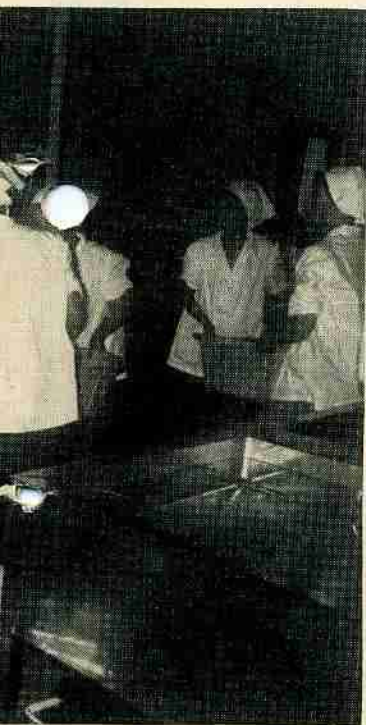
1,200人分をつくることになりま

ンテナ車で2時間半かかって全小

き嫌いのあることもは食べないこ
普段、家庭で食べているサラダ、
メ、シチューなどは喜こぼれます
を給食していくように努力してい



「給食はおいしいかい」「うまい」と元気な返事のかえてきた東小三年生のクラス



を用意しておきますが、つくる前



カマは服部式蒸気ガマといってまわりを170度の高圧蒸気をとおしていますから約30~40分で1台、1,200人分をつくってしまいます。



栄養士がつくった献立表を、カロリーや栄養、また喜ばれるかどうかなどといういろいろ検討したあと、月末に各学校へ知らせます。

おひるの

7,300人分をつくる

こどもは昼間の大半を学食はこどもにとって楽しいさんのこどもが食べる給食真で紹介してみましよう。市内17小・中学校、6始したのは4年前、以来、おこなっています。現在、費は、小学生で700円、中学前後です。

二人の栄養士は、月ずん苦勞するの標準カロリれるものをとくばることくにまた、調理室の衛は念入りに検査をおこなつこのようにしてできた献時30分から1時間て7,3006台ありますから、1台当す。

つくられた給食は2台の中学校、保育所へ配達しまその日の献立によって、ともあるでしょう。全般的スバゲティ、フルーツミツが、さらに栄養価の高いもぎます。



こどもの健康をあずかることから、毎日入る食料品の検査は念入りにおこないます。



2万2千個のカップ、サラ、スプーンは手ぎわよく洗われ消毒庫に入れて殺菌乾そうします。



生鮮食品は冷蔵庫で保存し、前の日に献立表にそったすべてのに、カマ1台ずつの材料を確認してから調理にかかります。



富浦・中登別壘苑を 分譲しています

四四年度に造成整備をして、分譲してきましたが、まだ残数がありますので、市内に住んでいて希望のあるかたは印鑑持参のうえ、市衛生課、またはお近くの支所へ申し込むようにしてください。
なお、一人で二区画まで申込みできます。

区分	等級	区画数(基)	面積(m ²)	付貸代永	
				使用料	手数料
富浦	4	48	14,000	8,000	22,000
	3	38	27,000	12,000	39,000
中登別		50	31,200		31,200

※永代貸付の料金は1区画分を示します。

児童手当の 申請を受付中

市ではつぎの世代をになう児童の心身をすこやかに育成するために、児童手当を支給してまいります。

まだ申請されていないかたは、至急申請手続きをするようにしてください。

受給資格

- ・住民登録しているかた。
- ・四人以上の義務教育終了前の児童を養育しているかた。
- ・市内に引続き一年以上居住しているかた。
- ・ことしの市民税が均等割以下のかた。

児童手当額

- ・三人をこえ、四人目から一人について月額一、〇〇〇円です。
- ・受給資格者は認定申請書を提出した月から認定されます。
- ・支給する月は九月と三月の二回です。

免許更新時の講習会をおこないます

運転免許所有者でことし更新しなればならないかたは講習を受付けてください。

この講習は年六回、七月、九月十一月、三月、五月となり、免許有効期限六ヵ月前の都合のいい月

に受けることができます。
七月の講習はつぎのとおりです。

- ・日時 七月二十八日(水) 午後六時から九時まで。
 - ・場所 中央公民館 二階ホール
- なお、受講者は交通安全協会会員となりますので、三年間分、三〇〇円を納めていただきます。

夏の交通事故 ゼロ運動を実施

児童生徒の夏休みとともに家族そろってマイカーを利用し出かけることが多くなります。

夏にマイカーによるレジャー型事故が最も多く発生しています。あすをになうことものの悲惨な交通事故を防ぐため、市民総ぐるみでつぎの運動を死亡事故ゼロを目標に展開します。

- ・運動期間 七月二十一日(水)より七月三十日(金)まで。
- ・実施目標

- ・『マイカーの無謀運転を追放』
 - ・『夏休み中のことを守る』
- 八月六日警別の電話は
新局へ切り替えます**

新しい警別交換局(無人局)の完成によって、いままでの警別六局は八月六日で新局へ切り替えになります。

この作業のため、当日午後二時前後の五分間ていどは警別六局の電話を利用しないように協力願います。

所得税の予定納付は 今月三十一日まで

所得税の予定納税額第一期分の納付期限は、七月三十一日までです。この納期限までに納税しませんでしたと延滞金がかかり、余分なお金を納めることとなりますので、納期内にならず納めるようにしてください。

また納税には振替納税を利用しますとたいへん便利です。この制度は、銀行や信用金庫などの金融機関があなたに代って納税する方法です。またこの制度を利用されていないかたは、税務署に『納付書送付依頼書』と、『金融機関には『預金口座振替依頼書』をそれぞれ提出して納税するように、おすすめます。

二寄付ありがとう ございます

- (愛情銀行へ)
- 富岸あかしや町内会 体温計、薬品 五個
 - 警別婦人会 おしめ 九八枚
 - 花井 茂(富岸町) ミシン 一台
 - 山崎 信一(采馬町) テレビ 一台
 - 岸沢洋品店(幌別町) 衣類 八〇点
 - 匿名 三件 四、五〇〇円
 - コーヒー(采馬町) 七六円
 - 中浜元次(富浦町) 一〇、〇〇〇円
 - 川文輝光(采馬町) 一八、〇〇〇円
 - (古切手寄託)
 - 市総務課文書係 三〇〇枚
 - 観音寺ユースホステル 一七〇枚
 - 尾野き(采馬町) 一〇〇枚
 - 中浜裕(采馬町) 四〇〇枚

市の人口

5月末現在

総人口	46,527 (29増)
男	23,457 (4増)
女	23,070 (25増)
世帯数	12,993 (50増)

() 内は先月との増減

みんなて加入、楽しい生活

1ヵ月40円であなたを守る



市民交通
傷害保険

電話ミニメモ

- 電報発信のときは..... 115
- 電話故障のときは..... 113
- 電話のとりつけ、移転のときは
(登別局) 5-2000
- 電話料金については
(登別局) 5-2000